

2022年4月11日掲載 輸送新聞

第一貨物：米田総一郎社長

業容拡大不退転で



皆さんは今日社会人となり、希望と、ある意味不安も感じているのではと思います。

当社は非常にまじめでアットホームな社風で、公共性のある積合せ事業を中心に、社会を支える基盤を担っており、やりがいのある仕事だと思えます。ぜひ、やりがいのある仕事に携われる事に希望と、社会を支えるという責任感を持ち、仕事に励んで下さい。

今年の新入社員の数、昨年続き100人を超え、従来よりもほぼ倍の108人です。会社としても大いにあなた達の力に期待しています。

会社を取り巻く環境は大変厳しく、コロナ禍が続く中、ウクライナ侵攻等、先が読めない状況が続いています。当社では収支改善に取り組み、昨年度は大変厳しい環境下ではありましたが、増収増益を果たしました。先の読めない環境下、生き残りをかけ、同業他社に負けない営業利益率を確保するためには、営業の拡大・業容の拡大が必須です。不退転の覚悟で取り組む必要があります。

ぜひ、研修や配属先でしっかりと仕事を学んだ上で、各持ち場で、どうすればそれが果たせるか、貢献できるか、チャレンジして下さい。皆さんの力に大いに期待しています。

◆ 第一貨物の入社式
1日に山形市の山形テルサで開催した。